

よその子もうちの子も、室戸の子。  
もうひとつの教室で  
遊びながら学ぶ。



さきはま もと きらがわ はね なかがわうち  
佐喜浜、元、吉良川、羽根、中川内。室戸には5つの「放課後子ども教室」がある。

対象は小学生。それぞれ、保護者などがコーディネーターとしてまとめ役をつとめ、子どもたちと一緒に活動を企画し、地域活動の一環として楽しみながらいろいろなことを学ぶ。

佐喜浜ではジオ市で使うピザ窯づくりを体験したり、吉良川ではまちなみガイドと町めぐりをしたり、元では漁師さんを講師に木工教室をしたり…。地域ごとに住民の協力を得ながら、放課後や週末に、生きた課外授業を実践している。

参加する子どもたちに、「毎日来んでも、川とかで遊んだらどや?」と言っても、「こっこのほうが面白いわ」と集まって来る。

誰も教えなくても年上の子は小さい子たちの世話をする。散らばっていても、コーディネーターさんの“鶴の一声”でさっと集まる。「よその子もうちの子も、一緒よ」。

室戸には、他では見られない自然や、昔からの行事がたくさんある。元気なお年寄りの力も借りて、これからも、「ここでしか体験できないこと」を、地域のみんなでプロデュースしていく。

放課後子ども教室

# 室戸 じと、 進む。